

各診療科推奨モデルコース

脳神経外科専門医養成コース

モデルコースの研修順は一例で、実際の研修順は異なる場合があります。

必修内科

必修救急

選択必修

選択

1年目												2年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
脳神経外科 (選必1)			病理又は放射線 (必修内科)			救急 (脳外救急含む) (院外)			内科 (院外)			選択1		麻酔科 (選必3)		小児外科 (選必2)		脳神経外科 (地域ブロック1ヵ月) (選択3)			脳神経外科 (院外可) (選択2)		

(コメント)

将来脳神経外科を目指す(あるいは検討している)研修医が、重点的に脳神経外科を研修するためのコースです。

研修医1年目の時期に院内で脳神経外科を研修し、脳神経外科としての基礎を身につけるとともに、2年目で院内・院外で脳神経外科研修を行います。

必修内科は、一般内科あるいは循環器、神経内科を院外で、院内では振替でIVR研修を含む放射線科研修、病理診断などを研修(院内内科に振り替え可)することを推奨します。

選択必修2の小児外科は小児内科にも変更可能です。